ワークシートの例

コミュニケーションを意識し、

2 人組の対話になるように作る

Unit 5 Video Games – For

Name (佐 賀 士 郎) 日本語訳も与えておく

1	What are you doing?		✓ ✓	> >			何しているの?	
2	I'm playing <u>a video game made in</u> the United States.			✓ ✓			アメリカ製のテレビゲームを やってるんだよ。	
3	Wow, the monster eating covies is very cute.	SR S	✓	✓			わー、クッキーを食べてるモン スターはとってもかわいいネ。	
4	単元の新出 How old is he?	表現など、特に定着 現にはアンダーライ					そのモンスター何歳かな?	
5	Sorry, I don't know <u>how old he is</u> .	S	<u></u>	✓			ごめん、何歳なのかは知らない んだ。	
6	Well, my mother says fighting games are too violent.	SR S	✓	> //>			実は、お母さんが格闘ゲームは	
7	What do you think?		✓ ✓	/			SRは Speed Reading、Sは	
8	<u>I disagree with your mother.</u>	SR S	✓ ✓	✓			ェックマークを付ける スペロッシップに 反 対だよ。	
9	We have the right to play video games.		✓	✓ ✓			僕たちにはテレビゲームをす る権利があるはずだよ。	
10	I see what you mean, but children can't tell games from reality.	SR	\ <u>\</u>	1 5 1	八選ュ	,]	言いたいことはわかるけど、子供にはゲ ームと現実の区別がつかない3。	
11	How about having age limit? である	与える表現は 1 0 ~ 1 5 が適当 it? である					年齢制限をしてみてはどうかな?	
12	That's a good idea.	SR S					いい考えだね	
13	I agree with you.	SR S		<u> </u>			あなたの意見に賛成だよ。	

S R は Speed Reading、R N は Reading Naturally, S は Speaking のこと。その日の活動を4段階で評価。

	日付	10/30 11/4		/	/				
ŧπ	SR	A	Α						
評価	RN	В							
	S	В							

*A(11個以上) B(7~10) C(1~6) D(ま) (言えない)

Speed Reaging と Speaking の評価は言えた数で、Reading Naturally については総括的に評価する

単元で利用する回数の分、欄を作っておく